

## 報告

## アビリンピック 2013 に参加して

川村義肢株式会社 製造本部製造 1 部義肢課 管原 貴志

アビリンピックとは「アビリティ」と「オリンピック」を組み合わせた造語で、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する全国障害者技能競技大会の愛称です。この大会は、競技を通じて障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、広く企業や社会一般に障害を持った方々に対する理解と認識を深め、その雇用促進を図ることを目的としています。

34 回目となった今大会は 2013 年 11 月 22 日～24 日に千葉の幕張メッセで行われ、第 51 回技能五輪全国大会と同時開催であったこともあり、大会来場者数は延べ約 14,000 人と盛大な大会となりました(写真 1)。

会場では洋裁やフラワーアレンジメント、歯科技工などの多様な 24 種目を各都道府県で選出された 318 名がその技能を競い合いました。各都道府県からは選手だけでなく応援団も多数参加し、競技を見つめる一般ギャラリーとともに会場は緊張と熱気に包まれていました。



写真 1 会場全体

さて、今大会において私は義肢競技の専門委員として参加することができました。義肢競技は、下腿義足のソケットを製作してそのできばえを競う競技です(写真 2)。今回は各都道府県の中でも鹿児島と沖縄から、若く優秀な選手がその製作技術を競い合いました。



写真 2 義肢競技

アビリンピックでは競技と並行して「障害者ワークフェア 2013」が行われました。これは障害を持って働く方の活躍を広く一般に知ってもらう「職場紹介エリア」、同様に企業向けの「就労支援エリア」、障害者向けの情報発信である「能力開発エリア」に別れており、各エリアとも熱のこもった活発な意見交換が行われました。

次回大会は 2014 年 11 月 21 日～11 月 23 日に愛知県のポートメッセなごやで行われます。より多くの皆様の参加により今大会以上の盛り上がり期待します。

川村義肢株式会社

〒 574-0064 大阪府大東市御領 1-12-1